



# なか中 便り

〒224-0027

横浜市都筑区大圃町240

TEL: 045-592-3701

Fax: 045-593-5942

E-mail: ky-yj-nakagawa@city.yokohama.jp

## 《学校教育目標》

### 信頼と共感 ～夢をもって挑戦し続ける生徒たち～

#### ◇育てたい生徒像◇

【知】自ら考え行動し、意欲的に学び続ける生徒

【徳】ルールやマナーを守り、人を思いやる優しい生徒

【体】心身をきたえ、たくましく生きる生徒

【公】役割を自ら求め、地域や社会に貢献する生徒

【開】共生・多様性を尊重し、未来を創る生徒



中川中スクールキャラクター  
「みどりん」

## 『百聞は一見にしかず』には続きが・・・

副校長 志波 亮

学校のあじさいたちは、ひと雨ごとに茎をのばし、葉を広げています。梅雨を前に、色あざやかに赤や青に花ひらく（正式には花びらに見えるのは「がく」）準備に余念がありません。梅雨の始まりを予感させます。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今回は、『百聞は一見にしかず』を話題にさせていただきます。多くの方に馴染みのあるこのことわざを、なぜ急に取り上げるのかといいますと、先日、その続きがあることを知り、そこから様々なことに思いをめぐらすきっかけとなったからです。ご存知の通り、このことわざは、「百回聞くよりも一回見るほうがよく分かること」を意味します。私が担任時代は、特に校外学習等へ出かける際には、このことわざを引用して子ども達に本物をその目で見ることの大切さを伝えてきました。ちなみに、先日1年生の自然教室に引率した際にも、子どもからのある質問に対し、このことわざを引用しながら「自分の目で確かめてみてね。」と答えました。

さて、どのような言葉が続くのでしょうか。想像してみてください。

『百聞は一見にしかず』に続くのは・・・

『百見は一考にしかず』

<意味>たくさん見ても、それを基に**考え**なければ意味がないということ。

まだ続きます・・・

『百考は一行にしかず』

<意味>たくさん考えても、考えたことを**判断し行動**にうつさないと意味がないということ。

(・・・実は、この後にも続きがあります。興味がある方は調べてみてください。)

それぞれが繋がっていたのです。そもそも、このことわざは古代中国のある逸話から生まれ、その後、付け加えられていったようです。

私なりに要約すれば、まずしっかりと「聞く」こと。そして、実際にそれをじっくり「見て」、しっかりと「考え」て判断し、考えたことを「行動」にうつすことにこそ意味があると先人たちは教えてくれています。

このことわざの一連の本質は、本校が教育課程全体で育成をめざす子どもの資質・能力である「**得た力を生かして、自ら考え、判断し、行動する力**」に相通じると思えてなりません。

5月は、できる限りの感染症対策を講じて、1年生は中伊豆自然教室へ、2年生は東京校外学習へ、3年生は奈良・京都へ修学旅行へ行くことができました。当日までには、事前学習として調べたり、聞いたりして準備を進めました。当日は現地で見て、感じて、体験し、そして、様々なことに気付き、考え、判断することができたことでしょう。事後学習では、現地で学んだことを生かして、実際に表現したり行動に表したりして学びを深めていってほしいと思います。

本校では、これからも子ども達がこの力を習得していくために、そして、本校の教育活動がさらにより良く、充実したものとなりますよう全教職員で力を合わせ、尽力してまいります。

今後とも保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 引き取り訓練 実施

5月2日(月)に、中川中学校では初めての引き取り訓練を実施しました。訓練当日は、震度5強の地震発生を想定した避難訓練から始まり、次に、引き取り訓練を行いました。生徒たちは、放送や教職員の指示を正確に聞き、冷静に行動することができました。

保護者の皆様には、ご多用の中に、また、ゴールデンウィーク中にもかかわらず多くのご参加をいただきありがとうございました。生徒にとっても保護者の皆様にとっても非常災害時の行動のあり方や心構えなどにつながったとしたら幸いです。本来ですと保護者の皆様からご意見やご感想をいただくところですが、時間等の都合上、今回はPTA運営委員会において委員の皆様からご意見ご感想をお聞きしました。実施時期に関することや小学校との円滑な連携への要望等様々な貴重なご意見をいただきました。ご意見は、今後の大規模地震に備え、生徒の安全・安心を第一に考えた引き取りへの貴重な資料とし、今後のよりよい引き取りの方法につなげてまいります。ご協力誠にありがとうございました。



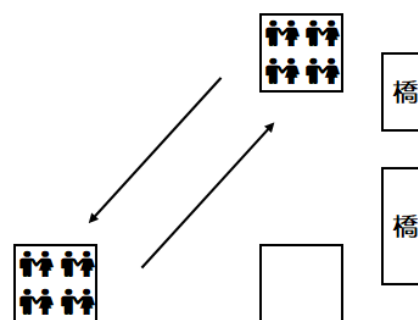
## 自然教室を終えて

天候にも恵まれ、生徒たちにとっては活動しやすい2日間となりました。新型コロナウイルスの感染予防対策を十分に取りながら、かつ生徒にとっては有意義な時間となるように計画してまいりました。大きなケガや具合の悪くなる生徒もなく予定通り実施できたことに、まずは一安心しております。ここ2年間は、コロナの影響で軒並み宿泊活動が中止となり、生徒の多くは久しぶりの宿泊に事前の取り組みから大きな期待を寄せておりました。

今回の自然教室で特に大切だと感じたのは、「言葉の力」というものです。2日目のPAのある1つの活動の中で、生徒たちの会話が印象的でした。3つの1m四方の島があり、そのうち2つの島におよそ10人密集して、誰もいない島、足りない2つの橋を使って、お互いにいる島を入れ替わるといったアクティビティがありました。子ども達が発する言葉が「こうした方がいいよ!」「大丈夫だよ!」「どうしたら良いかな?」「よし、やってみよう!」といったすべての言葉がプラスとなる内容でした。もし、この活動でクラスの誰もが言葉を発しない状態や、「どうせ無理!」「できない!」「やめよう!」といったマイナスの発言があったら、この活動は成功しなかったでしょう。それぐらいに「言葉の力」が課題をクリアするキーとなっております。

その結果、自然教室のスローガンである『Smile』の通り誰もが笑顔で過ごすことができました。

まだまだ、コロナの影響でマスクが取れない日々が続く中で、人の表情というものも隠れてしまいます。そんな時だからこそ「言葉の力」を信じて、これからの学校生活を取り組んでほしいと願っています。



1 学年主任 村田



## 【6月行事予定】

スクールカウンセラー来校日 7日・10日(PM)・16日・21日・28日

スクールソーシャルワーカー来校日 20日

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水	心臓検診(1年) G-Day(放送) 専門委員会 15:00 PTA運営委員会 15:00	16	木	
2	木	開港記念日	17	金	諸活動なし
3	金	3年進路説明会資料配布 (13日から学校 YouTube 配信予定)	18	土	諸活動なし
4	土		19	日	諸活動なし
5	日		20	月	諸活動なし
6	月		21	火	学習質問日 諸活動なし
7	火	体育祭予行 諸活動なし	22	水	第1回定期テスト(英・技家・音) 諸活動なし
8	水	G-Day(学級) 諸活動なし	23	木	第1回定期テスト(国・理・保体) 諸活動なし
9	木	体育祭 諸活動なし	24	金	第1回定期テスト(社・数)学活 諸活動なし 学校・家庭・地域連携事業総会 15:00 学校運営協議会 16:30
10	金	体育祭予備日	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	諸活動なし
13	月	選挙管理委員会 16:00 専門委員会 16:00 3年進路説明会(学校 YouTube 配信予定)	28	火	
14	火	二次尿検査	29	水	G-Day(保健)
15	水	G-Day(生活) 中央委員会 15:00	30	木	耳鼻科検診